

電動ストライク取り付け説明書

GK300M シリーズ

GK300M シリーズ電気ストライクは、出が15mm までのラッチボルトを持つ円筒錠または箱錠に対応するよう設計されています。ストライクは、現場でフェールセーフまたはフェールセキュアに設定変更ができます。

仕様

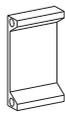
操作電圧	12VDC or 24VDC or 12/24VDC
消費電流	単電圧: 280mA/12VDC or 140mA/24VDC デュアル電圧: 300mA/12VDC, 150mA/24VDC
使用環境	0°C ~ 49°C
湿度	0% ~ 85% 結露無し
ラッチの出	15mm 最大
キーパーの幅	36mm, 45mm
静的強度 (施錠保持力)	454Kg
動的強度	50 ft-lbs
耐久性	250,000 回 (UL基準) 1,000,000 回 (自社工場試験)

UL規格の要求事項

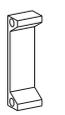
- 屋内での使用のみ。
- 配線方法は、NFPA70に準拠すること。
- GK300 シリーズは、UL 認証された出口用ハードウェアと組み合わせて使用します。
- GK300 シリーズは、非常口での意図された動作を損なわないようにすること。
- GK300シリーズは、ドアに取り付けたパニックハードウェアの動作を損なわないこと。

オプションブラケット

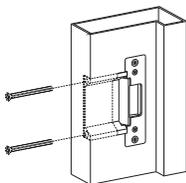
リップ・エクステンション・ブラケット
(奥行見込の大きい枠用)



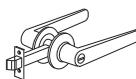
LP-050
50.8mm)



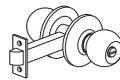
LP-025
25.4mm)



適合する錠前



円筒錠
(キーインレバー)

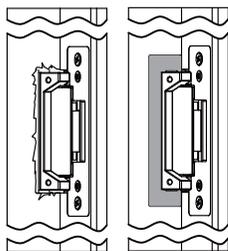


円筒錠
(キーインノブ)



箱錠
(デッドラッチ付き)

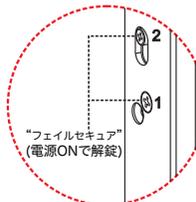
トリムプレートの使用



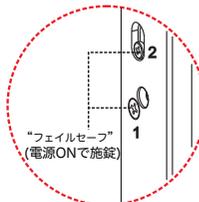
切り過ぎた場合は、
付属のトリムプレート
を使用して、誤差を
カバーしてください。

フェールセーフ/フェールセキュア仕様変更可能

フェールセーフ、フェールセキュアはネジの位置を変えることで現場での
選択変更が可能です。

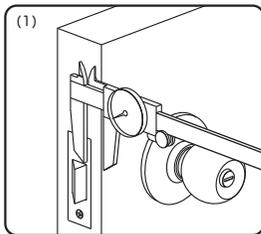


"フェールセキュア"
(電源ONで解錠)

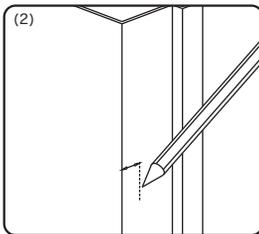


"フェールセーフ"
(電源ONで施錠)

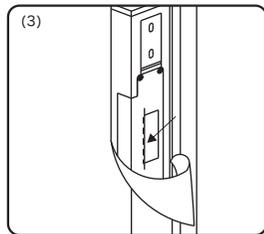
取り付け方法



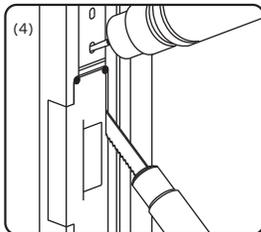
(1) ラッチ位置の測定



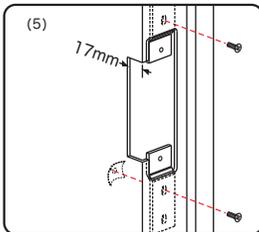
(2) ラッチ位置線を描きます



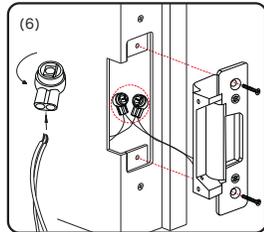
(3) マークされた中心線にステッカーテンプレートを貼り付けます。



(4) テンプレートを使って穴を開けます。



(5) マウントタブを取り付けます。



(6) 圧着コネクタ等で結線し、正しい電圧を与えることを確認し、テストしてください。

注意:

ソレノイドバルブの故障を防ぐため、ストライクキーパーとラッチボルトの間に適切な隙間を確保する必要があります。

結線図

単電圧 (12 or 24VDC)



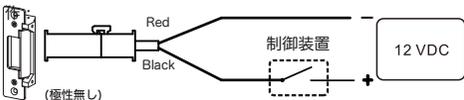
ラッチモニター

N.O.ドライ接点出力：開状態
N.C.ドライ接点出力：ラッチボルトでマイクロスイッチが押された時

N.C. : "Fail-Safe" 操作
N.O. : "Fail-Secure" 操作

デュアル電圧

(12/24VDC) 12VDC 操

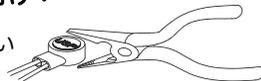


24VDC 操作:



圧着コネクタの取り付け:

圧着コネクタを付属しています。接続が簡単でより信頼性の高いものになります。



コネクタを取り付けるには

- 1.配線をコネクタに差し込む。
- 2.圧着工具やペンチなどで、コネクタの頭部を均等に押し潰します。